

救急医療が非常にひっ迫しています 日中の受診と救急車の適切な利用をお願いします



ターゲット 3.3

令和4年11月16日

郡山市保健福祉部

健康政策課

課長 橋本 克枝

TEL：924-3020

SDGs ターゲット 3.3 「伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する」

市内の救急受入病院で新型コロナウイルス感染症のクラスターが多数発生しており、救急医療が非常にひっ迫しています。

緊急性の高い救急患者の命を救うため、次の点に御理解と御協力をお願いします。

1 平日日中のうちに医療機関を受診してください

体調が悪い場合には平日日中に医療機関を受診してください。早めの受診が症状の悪化を防ぎ、救急車の利用を防ぐことにつながります。

2 発熱等の症状がある方で重症化リスクが低い場合のお願い

発熱等の症状があり、新型コロナウイルス感染症の疑いがある方で、65歳未満など重症化リスクが低い場合は、自身で抗原検査キットによる検査の実施について御協力をお願いします。陽性となった場合は福島県陽性者登録センターへの登録をお願いします。

キットは自費で購入いただくか、福島県新型コロナ検査キット配布センターで無料配布しているものを御利用ください。

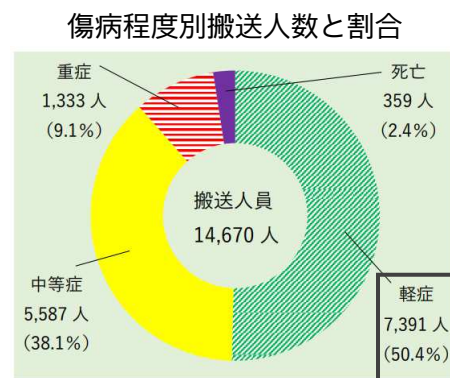
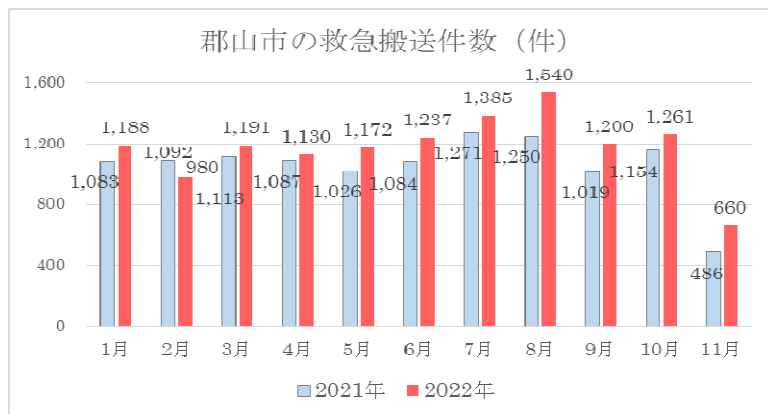


福島県ホームページ
「抗原検査キットの配布
について」

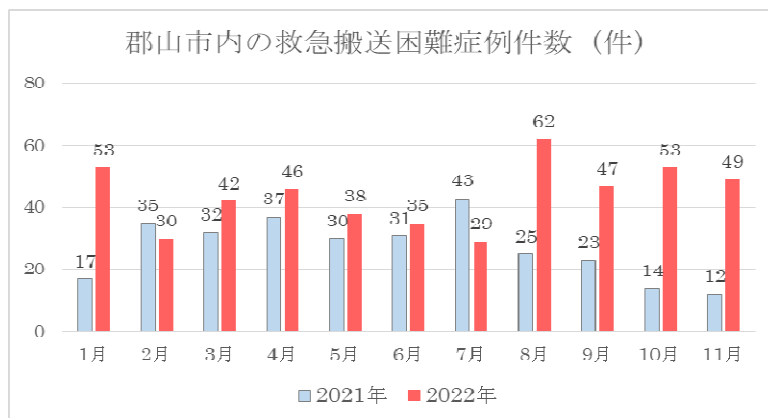
3 救急車を適切に利用してください

救急医療がひっ迫していることから、救急搬送先がなかなか決まらない事案が多発し、市外への搬送事例も見られています。また、2021年の郡山地方広域消防組合管内における救急搬送者の半数は軽症者でした。緊急性の高い救急患者の命を救うために、救急車の適切な利用をお願いします。

<参考 1>救急搬送データ 出典：郡山地方広域消防組合



※郡山地方広域消防組合管内の件数



※救急搬送件数及び救急搬送困難症例件数のうち、

11月 は 2021 年、2022 年ともに 11 月 14 日現在の件数

※救急搬送困難事案…救急隊による「医療機関への受入れ照会回数 4 回以上」かつ「現場滞在時間 30 分以上」の事案

<参考 2>救急車を呼んだほうが良いかどうか迷う場合の相談先等

対象		相談先等	電話番号、URL
新型コロナウイルス感染症患者（全年齢）		福島県フォローアップセンター（24 時間対応可能）	0120-897-089
コロナ患者以外	15 歳未満	福島県子ども救急電話相談（午後 7 時～翌朝午前 8 時）	・ #8000（固定電話プッシュ回線・携帯電話） ・ 024-521-3790（固定電話ダイヤル回線・ひかり電話、IP 電話など）
	15 歳以上	福島県夜間救急電話相談（午後 7 時～翌朝午前 8 時）	・ #7799（県内プッシュ回線・携帯電話） ・ 024-524-3020（固定電話ダイヤル回線・ひかり電話、IP 電話など）
	生後 1 カ月～6 歳	ウェブサイト「こどもの救急」（日本小児科学会）	http://kodomo-qq.jp/index.php 